

田染荘は千年以上もの間元の形を維持してきている唯一の荘園である。下方にある田んぼへの灌漑を提供するために 11 世紀に設計されたが、水田は谷の自然の地形に従った。2010 年に重要文化景観に指定された。宇佐神宮は今も儀式や祭事には田染荘で作られた米を少し使っている。12 月から 1 月に田んぼはひとつなぎになった電球で照明され、そのためこの地域により多くの訪問者がやって来る。この観光の流れが現在の農民世代を支えるのに役立っているが、これから先何十年と水田を誰が維持するのかは明らかではない。